

公益財団法人小児医学研究振興財団
平成 30 年度研究助成金【小児科領域全般】応募要項

1.助成対象研究課題

- ① 新しい感染症や急性疾患の診断・治療に関する研究
- ② 小児の難治疾患、慢性疾患の本態解明と治療に関する研究
- ③ 生活習慣病の予防に関する研究
- ④ 遺伝子治療など高度先進的医療の開発のための基礎的研究
- ⑤ いじめ、虐待、拒食、不登校など子どもの心のケアや心身症に関する研究
- ⑥ 生命倫理など社会的問題に関する研究
- ⑦ 国際医療協力の基盤となる母子保健に関する研究
- ⑧ その他、子どもの健康に関する研究

2.助成対象者

過去 3 年間に於いて当財団の研究助成金を受けていない者で、次に該当する者とする。
小児科の基礎的研究、臨床研究等に従事し、日本国籍を有する医師・研究者で、平成 30 年 12 月 31 日時点で、50 歳未満の者とし、若手の小児科医師及び小児医学研究者を優先することから原則として教授及び研究機関等の部長級以上の者を除く。

3. 研究助成金

1 件 200 万円以内

4. 応募方法

当財団の定める交付申請書(当財団 URL よりダウンロード)に必要事項を記入し、当財団事務局あて送付すること。

5. 応募締切日

平成 30 年 11 月 30 日 (金) 必着

6. 選考方法

当財団の選考委員会において選考する。

7. 採否の結果

平成 31 年 3 月中旬に財団ホームページ上に掲載。

8. 研究助成金の使途

研究助成金の交付対象となる経費は、その研究の推進に必要な費用とする。

※ただし、備品（パソコン及び周辺機器等）への充当は対象としない。

助成金の多くを学会出張費などに使用しないことに配慮するとともに、申請以後、申請時での使途項目以外に項目立てをする必要が生じた場合や大幅な使途項目の配分変更が生じる場合は、変更手続きを行うこと。

9. 研究助成金の交付

平成 31 年 3 月中に交付。

10. 研究期間

研究助成金の交付を受けてから原則 1 年間

11. 研究成果等の報告等

1. 研究終了後の 3 ヶ月以内に収支決算報告書及び研究報告書を当財団に提出する。
2. 本研究に関するの公表に際しては、公益財団法人小児医学研究振興財団(英文の場合は、(‘The Japan Foundation for Pediatric Research’)の助成による旨を明らかにすると共に刊行物に掲載した場合は、その写しを当財団に提出する。
3. 日本小児科学会学術集会での研究成果の発表（ポスターセッション等）及び研究報告や研究に関する論文名を、印刷物、その他の方法により公表することを了承すること。

12. その他

- ① 交付申請書に記載の個人情報は、助成に関し、応募要項等の送付、選考手続・選考委員への提供並びに選考結果の連絡及び公表に利用することができる。また、個人情報の利用は、利用目的の達成に必要な範囲で行う。
- ② 交付申請書は採否に関わらず一切返却しない。
- ③ 書類提出後の差替えは不可

13. 交付申請書の送付先及び照会先

公益財団法人小児医学研究振興財団 事務局
〒110-0015 東京都台東区東上野 3-32-2 廣瀬ビル 4 B
電話 03-5818-2601 FAX 03-5818-2602
E-mail : shouni-iken@jfpedres.or.jp
<http://www.jfpedres.or.jp>

申請書記入要領

*以下、各項目においてスペースが足りない場合は、行数を増やすか又は別紙に記載するなど漏れないように記入してください。

- 1) II 申請者の所属機関名は、学部、研究所のみでなく、学科・教室(講座)、部門名まで記入してください。
- 2) III 研究テーマは、副題も併せて記入してください。
研究テーマが応募要項1. ①～⑧のうち、どのテーマに該当するか記入してください。
- 3) IV 推薦者は所属長（大学の場合は学部長）、所属教室主任教授、所属学会長としてください。
- 4) V 申請者の経歴は、最終学歴及び以降の経歴を記入してください
修士課程、博士課程を修了した者は、取得学位を記入してください。
- 5) VI この研究が共同研究である場合に記入してください。
- 6) VII この研究に要する総費用は、器具、試薬、実験動物、消耗品、旅費等項目別に経費を記入してください。記入しきれない場合は、別紙に記載してください。
- 7) VIII 研究助成金の使途は、VIIの申請する総額費用のうち、当財団から受ける助成金について記入してください。なお、備品（パソコン及び周辺機器等）への充当は対象としません。また、助成金の多くが学会出張費などに使用されないことに配慮した計画として下さい。
- 8) IX (1) この研究で他の機関に助成申請している場合は記入してください。

IX (2) 過去に当財団(財団設立準備室含む)の助成金を受領した場合は、研究テーマ名及び助成金額を記入してください。
- 9) XII欄には、研究テーマの国内外における研究状況も記入してください。
- 10) XIII欄には、当該研究の倫理的配慮について記入してください。所属機関の倫理委員会の承認を得ている場合は、その旨明記してください。

11) 最近5年間の自己の研究業績を必ず添付のこと（申請書最終頁）。

リストには、直近5年の代表的な論文3編以内のコピーを添付してください
(論文が別刷の冊子になっている場合は、コピーの必要はありません)。

論文コピーをつけたものには、研究業績欄に○印をつけてください。

※コピー及び別刷は返却しません。

12) 当財団の定める交付申請書（当財団 URL よりダウンロード）に必要事項を記入し、
正1部、副10部の合計11部を同封のうえ、送付。

応募締切日 平成30年11月30日（金）必着

正				
	申請書 原本	論文 ①	論文 ②	論文 ③
	原本セット(ホチキスで閉じない・片面コピー) ※論文が別刷の冊子になっている場合は、 片面コピーにせず、そのまま同封可。			

副：上記「正」を両面コピーにして、10部同封してください。

13) 書類提出後の差替え、訂正、採択発表日についてのお問い合わせについては、お応えいたしかねますので、予めご了承ください。